

若者と地域との協創推進事業（伊賀市）活動記録

1 日時

平成 30 年 11 月 25 日（日） 10:00 ～ 15:30

2 場所

伊賀市阿保地区（阿保地区市民センター分館）

3 参加者

学生 5 名

（三重大学 1 名、皇学館大学 2 名、奈良県立大学 1 名、立命館大学 1 名）

阿保地区住民自治協議会 会長・副会長ほか役員、関係者等

4 活動内容等

平成 30 年 11 月 25 日（日）、伊賀市阿保地区における第 4 回活動を実施した。

阿保地区市民センター分館に集合し、当日の活動についてのオリエンテーションの後、午前中は伊賀市社会福祉協議会の指導による防災学習を行った。

防災学習では、空き缶、アルミホイル、ティッシュペーパーを使った、サラダ油を燃料とする空き缶コンロづくりのほか、新聞紙を折りたたんで作る簡易的なスリッパづくりをそれぞれ体験した。

お昼は、同じく防災学習として、阿保地区住民自治協議会防犯防災・環境部会の指導により、ハイゼックス炊飯袋を使った非常食づくり（炊飯）を体験し、各自が袋に詰めて炊きあがったご飯を昼食とした。

午後からは、本年 3 月に開催された「第 13 回初瀬街道まつり」の様を撮影した DVD を視聴し、来年 3 月の初瀬街道まつりに向けたイメージを掴んだ後、同まつりで使用するグッズの一つとして参加者それぞれのオリジナル T シャツづくりを行うとともに、その他のグッズ制作や学生たちのブース出展について意見を交換した。

次回活動日は 12 月 16 日（日）とし、伊賀米を使った餅つき体験のほか、オリジナル T シャツをはじめ初瀬街道まつりに向けたグッズづくりなどを行う予定としている。



防災学習「空き缶コンロづくり」



防災学習「空き缶コンロづくり」



防災学習「新聞紙スリッパづくり」



防災学習「非常食づくり」



防災学習「非常食づくり」



非常食での昼食



第13回初瀬街道まつり DVD 視聴



オリジナルTシャツづくり



オリジナルTシャツづくり